

## ストレプトコッカス・ピオゲネス由来のシステインプロテアーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1600

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**概要** システインプロテアーゼは、ヒンジ領域における抗体の単一部位消化のための酵素です。37°Cで還元条件下で1時間インキュベーションすることで、システインプロテアーゼはヒト、マウス、ラット、ヤギ、ヒツジのIgGのすべてのサブクラスを切断するのに十分です。システインプロテアーゼは、保存料を添加せずに凍結乾燥粉末として供給され、2000単位のバックサイズで入手可能です。システインプロテアーゼはHisタグを含み、消化後に簡単に除去できます。

**別名** システインプロテアーゼ; FabULOUS

### 製品情報

|      |                                                                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 種    | ストレプトコッカス・ピオゲネス                                                                                                      |
| 由来   | E.coli                                                                                                               |
| 外形   | 白から淡い黄色の粉                                                                                                            |
| 形態   | 保存料無添加の凍結乾燥粉末                                                                                                        |
| 純度   | > SDS-PAGE分析によりコーマッシー・ブルーG250を使用して決定された95%の均一性。                                                                      |
| 最適pH | 7.0-7.5                                                                                                              |
| 緩衝液  | システインプロテアーゼは、pHが6.5から8.0の一般的に使用されるバッファー中でIgGを切断し、最適な活性は37°Cで得られます。この酵素は消化反応に還元剤を必要とし、還元条件によっては、鎖間チオールが還元される可能性があります。 |
| 単位定義 | 1ユニットは、37°Cで1時間、pH 7.4の10 mM Tris、150 mM NaCl中でインキュベートされた場合、1μgのヒトまたはマウスIgGの95%以上を消化します。                             |

### 保管・発送情報

|      |                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 保存方法 | -20°Cで                                                                      |
| 安定性  | 酵素は水を加えることで再構成され、再構成後は+4-8°Cで1ヶ月間安定しています。製品は氷の上で発送され、到着後は-20°Cで保存する必要があります。 |